



大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2018年09月20日 天気 晴(黒岳) 最低5℃/最高16℃(層雲峡) 石室早期2℃

コース: 黒岳



【紅葉状況】黒岳北東斜面はウラジロナナカマドが点在している状況。気象の影響等で「樺」は枯れかけが目立つ。九合目周辺はやや落葉気味であるが、まだ見頃の状態を保っている。但し、今後は日増しに褐葉・落葉となっていくと思われる。頂上周辺からは烏帽子岳方面、雲ノ平の草紅葉はまだ色付きを保っているが、九合目同様に推移すると思われる。紅葉は現在、黒岳六合目～五合目周辺まで下りてきている。今後は天候が崩れるとすぐ雪に変わる季節。先日は登山者が低体温症で残念な結果となった。標高の高い場所では既に「冬山」。装備を万全にゆとりを持って安全な山行を。



①黒岳北東斜面



②黒岳九合目周辺



①②まねき岩周辺、見頃状態を保っている。ウコンウツギの黄葉も見頃状態。但し、やや枯れかけも出始めた。部分的に、ウラジロナナカマドの「真っ赤」なものも出始めた。山頂からの烏帽子岳下部は見頃と枯れかけが混在、赤石川方面の沢筋のウラジロナナカマドは落葉。頂上周辺からは、気象の影響を受けたウラジロナナカマドは、今年度はやや色付きが弱い傾向となった。



③ポン黒岳周辺



④赤石川周辺



③④場所によっては草紅葉の見頃ののものもあるが「黒ずんだ」ものも目につく。赤石川は水量少なく問題なく渡渉可能。標高の高い場所は、積雪の部分もあり。夏山感覚での登頂は非常に危険です。装備の充実は欠かせません。安易な気持ちで入山すると、疲れによる低体温症や道迷い等につながります。特にこの時期はリスクが大変に大きく「縦走」はお勧めできない状況です。毎年登山シーズン当初と秋の終わりには事故があります。くれぐれも「無理」はされず、安全な山行をお願い致します。